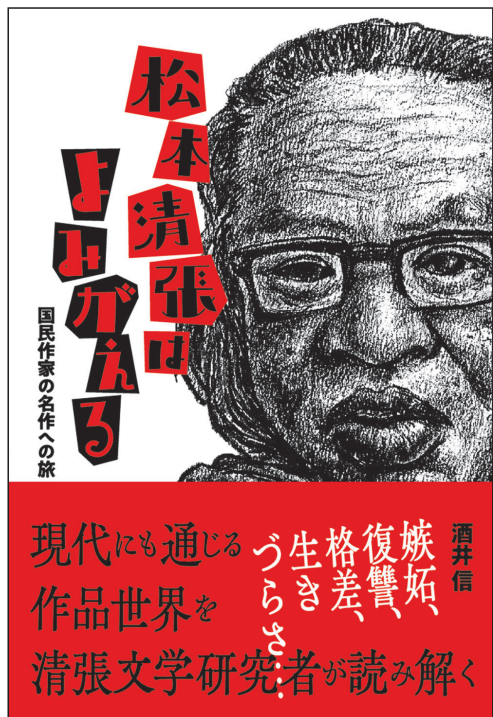


気鋭の批評家が現在の文脈で 清張の代表作 50 編を読み解く



松本清張が亡くなって30年以上がたった今もなお、作品に描かれた恨みや妬み、復讐心は特有の「まがまがしい魅力」を放つ。著者が長・短編合わせて1000に及ぶ清張作品から代表作50編を取り上げ、現代の作家の筆致と比べながら、作品が有するリアリティに迫っていく。

「或る『小倉日記』伝」では、森鷗外の足跡を追い求める登場人物の姿に西村賢太を重ね、長編の代表作「眼の壁」からは村上春樹の作品との共通項を見出す。ピックアップした1950〜90年代の代表作を年代ごとに収め、作品の舞台が一覧できる地図や現代作家との関連図も掲載。

松本清張はよみがえる
国民作家の名作への旅

清張作品の入門書や
ガイドブックとしても
活用できる!

酒井信 (さかいまこと)

1977年、長崎市生まれ。明治大学准教授。早稲田大学卒業後、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程修了。博士(政策・メディア)。慶應義塾大学助教、文教大学准教授を経て現職。専門は文芸批評・メディア文化論。著書に『現代文学風土記』『吉田修一論 現代小説の風土と訛り』『メディア・リテラシーを高めるための文章演習』など。

ご注文はこちら

FAX 092-711-8120

配本はありません(注文出荷のみ・返品フリー)。

2月19日(月)までのご注文分は、2月26日(月)に搬入いたします。

新刊 (注文)	松本清張はよみがえる 国民作家の名作への旅	酒井信 著 (明治大学准教授)	番線印
	ISBN 978-4-8167-1011-7 C0095 四六判・並製・224頁／本体1,600円+税	ご注文数	冊
			ご担当者名 ()
既刊 (注文)	現代文学風土記	酒井信 著 (明治大学准教授)	番線印
	ISBN 978-4-8167-1001-8 C0095 A5判・並製・416頁／本体1,800円+税	ご注文数	冊
			ご担当者名 ()

取引コード：6168 (日販・トーハン・楽天BN・きんぶん図書・地方小)

西日本新聞社出版チーム (営業管理部内) 810-8721 福岡市中央区天神 1-4-1 ☎ 092-711-5523